

消 小林勇雄氏が藍綬褒章を報告 防団長としての功績を称え

11月16日(日)、町消防団の小林勇雄団長が町長室を訪れ、藍綬褒章の受章を報告しました。

小林団長は、昭和49年に町消防団に入団し、平成24年からは団長を務めています。報告にあたり「大変名誉なことであり、身の引き締まる思いです。これを契機とし、さらなる地域の安全・安心のために努力していきたい。」と喜びを語り、遠藤町長は「支援隊設立や応援事業など小林団長の功績は大きい。さらなる活躍を期待しています。」と話しました。



報告に訪れた小林団長(右)



マッサージの仕方を学ぶ参加者

身 赤十字にこにこ健康教室 近な支援を学ぶ

11月14日(火)さかい集会所で、鏡石町赤十字奉仕団主催による「赤十字にこにこ健康教室」が開催され、さかい区の住民約20人が参加しました。

日本赤十字社福島県支部から講師の先生を招き、災害時の身近な支援として、マッサージの仕方やホットタオル・足湯の作り方などについて講習を受けました。

終了後には、ハイゼックス(包装食袋)を使った昼食が提供され、楽しく健康について学んでいました。

きらきらアート田植え & 点灯式 ペットボトル6千本を設置

11月3日(金)図書館北側の水田で、かがみいし田んぼアート実行委員会の「田んぼアートLEDイルミネーション～きらきらアート～」の田植えイベントが開催され、約90人が参加しました。参加者は、メッセージを書き込んだペットボトルを稲刈り後の田んぼに設置し、6,000本のペットボトルで一円法師をよみがえらせました。

11月10日(金)には点灯式が行われ、植えられたペットボトルが点灯する様子をみんなで眺めました。



仲良くペットボトルを植える参加者



地元ゲストとして町の魅力を語る3人(右)

町 風とロック CARAVAN 福島 の魅力を語る

11月25日(土)町営鳥見山体育館で、「風とロック CARAVAN 福島～鏡石町」が開催されました。

このイベントは、福島県内の59市町村を箭内道彦氏とアーティストが巡るもので、イベントの様子がラジオ福島で公開生放送されました。地元ゲストとのトークとして、町商工会の長田守弘会長、ダイエットインストラクターの湯座聖美さん、町魅力あるまちづくり実行委員会の清野明実行委員長が箭内氏に町の魅力を伝えました。

オ リンピックデー・フェスタ リンピアンと交流

11月5日(日)鳥見山多目的広場で、公益財団法人日本オリンピック委員会主催により「オリンピックデー・フェスタ in かがみいし」が開催され、町民など約150人がオリンピック(オリンピック出場経験者)8人と交流しました。

町内での開催は平成26年以来2回目となり、今回はバレーボールのヨーコ・ゼッターランドさんやスピードスケートの黒岩敏幸さんなどのほか、自転車の町島洋一さん(岡ノ内)が参加し、手つなぎ鬼やデカパン競争などで参加者とふれあっていました。



デカパン競争でふれあう参加者

老 小抜三吉氏が厚生労働大臣表彰を報告 人クラブ活性化に貢献

10月27日(金)、全国老人クラブ大会で老人クラブ育成功労者として厚生労働大臣表彰を受けた町老人クラブ連合会の小抜三吉会長が町長室を訪れ、喜びを報告しました。

小抜会長は、町老人クラブに22年間加入し、平成14年から会長を務めています。報告にあたり「会員や支えていただいている皆さんのおかげで長く続けることができました。感謝しています。」と話し、遠藤町長は「各老人クラブの活動も活発になってきました。功績は大きい。」と話しました。



報告に訪れた小抜会長(右)



遠藤町長から委員の委嘱を受ける長田さん

運 鏡石まちの駅運営委員会 営方法について協議

11月21日(火)役場第一会議室で、「鏡石まちの駅運営委員会委嘱状交付並びに第1回運営委員会」が開催され、遠藤町長より委員に委嘱状が交付されました。

委員会は、鏡石まちの駅「かんかんてらす」の平成30年度オープンに向け、具体的な管理運営方法等について協議していきます。第1回目となる今回は、運営の基本計画や各スペースの機能、今後のスケジュールなどについて協議が行われました。



贈呈を受ける坂上さん(中央)

さ 鏡石スマートIC利用台数270万台 らなる利用促進へ

10月27日(金)東北自動車道鏡石パーキングエリアの上下線出入口で、「鏡石スマートIC利用台数270万台達成記念イベント」が行われ、利用者への記念品として特別栽培米「牧場のしずく」や牧場のあーさーグッズなどが贈られました。

遠藤町長から贈呈を受けた坂上政一さん(三春町)は「仕事でよく利用しています。とても便利で助かっています。」と話していました。